GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ロータリーの未来は あなたの手の中に

ガバナー月信 NO.10

April 2010

2009-10年度国際ロータリー第2770地区

ポリオ撲滅チャリティーコンサートにて（2月24日）

ガバナーメッセージ

ガバナー　大塚　信郎（上尾）

花ほころぶ四月です。心がうきうきしておりますが、皆様方はいかがでしょう。私の任期も残すところ5月・6月となりました。三月まで実らせてきた奉仕の果実を収穫するときです。そして、次年度へ向けて土壌を整える時期ともなりました。当年度の立派な収穫なくして、次年度の展望は開けません。残された三ヶ月間で現会長を中心にクラブの未来に向けてのファイナルチャレンジをしましょう。その為なら、地区総動員で協力していくつもりです。私は、6月30日までは、力を抜くつもりは毛頭ございません。どうぞ、どしどし協力の要請を、お寄せください。その結果、現会長さんのロータリー史に、素晴らしい1ページが加わること間違い無です。また、会長エレクトさんは、現会長さんを見習い、しっかりとした次年度準備に取り掛かってください。備えあれば憂い無です。エレクトさんのやる気如何で、我が同志の現会長は、協力を惜しむことは決してありません。頑張ってください。継続は力なりです。長期計画に則って互いの年度が継続していれば、会員も理解がしやすく年度が替わっても、新会長のもとでスムーズに奉仕プロジェクトが展開できること間違いありません。

さて、今月は「雑誌月間」です。ＲＩの月刊機関雑誌は英語版“THE　ROTARIAN”であります。ロータリアンは会員身分を保持する限り有料で購読しなければなりません。但し、ＲＩより公式地域雑誌として認められた出版物がある地域ではそれに変えてもよいことになっております。毎年4月にクラブは雑誌に関するプログラムを実施しなければならないことになっております。私たち日本地区は「ロータリーの友」が公式地域雑誌でありますので、友を活用して、更なる飛躍を目指しましょう。「ロータリーの友」は情報の宝庫です。

この情報源を有効に役立て、次年度の計画を立案しましょう。新しい奉仕プロジェクトの検討を始めましょう。そして、「人類のために活動しましょう」。そうです。「ロータリーの未来は　あなたの手の中に」あるのです。

この原稿を寄稿して2670地区(四国)高知の地区大会へ出発します。そして来週は、北海道・ライラ研修に旅立ちます。帰ってきてインターアクト36名を韓国3750地区へ送り出します。次号では、きっと楽しい報告が紙面を飾ることでしょう。

テレビ埼玉「ごごたま」に生出演（3月18日）

ガバナー事務所　〒362-0075　埼玉県上尾市柏座2-3-29　円山ビル3階　TEL：048-775-9013　FAX：048-775-9014
E-mail：ri2770otsuka@tenor.ocn.ne.jp　Web Site：http://www.ri2770.com

雑誌月間に因んで

ロータリーの友地区委員　染谷　良雄（吉川）

ロータリーの心を伝えつづけ結びつづけて 50 年、新しい雑誌の発行が決定

1952（昭和 27）年 4 月、第 60 地区の大会が開催されました。同年 7 月に迎える新年度（1952―53 年度）から、日本の地区は、東日本と西日本の 2 地区に分割されることに決定されていましたので、主催者も参加者も、ともに深い感慨をもって臨んだ特別な地区大会でした。この地区大会では、いくつかの問題が話し合われましたが、その 1 つに、日本の 2 地区で共通の雑誌を発行するとの決定がありました。これまで共に活動をしてきた日本のロータリアンが、分割されてからも緊密に連絡を取り合い、情報を共有化するための機関誌として、企画されたのです。（ロータリーの友ホームページより）

第 2770 地区 2577 名（12 月）ロータリアン皆様「ロータリーの友」誌を読んでいますか。

2009 年 10 月クラブ会長宛てアンケート結果の一部をご紹介させていただきます。

1、81 クラブ中 54 クラブより回答、回答率 66.42％

2、「ロータリーの友」誌を毎月何週目に配布しますか。

1 週目：44 クラブ　　2～3 週目：9 クラブ　　特に決めていない：1 クラブ

3、「ロータリーの友」誌を紹介していますか。

紹介する：35 クラブ　　時々紹介する：5 クラブ　　紹介しない：14 クラブ

4、紹介しない理由は。

「記事が面白くない」「創立以来紹介したことがない」「他のプログラムを優先している」

5、クラブ会長は「ロータリーの友」誌をどの程度読んでいますか。

前頁精読する：7 クラブ　　一通り目を通して興味のあるところを読む：4 7 クラブ

最後に一般の人々に向けた広報誌「ロータリー世界と日本」と、新会員勧誘用広報誌「ロータリーあなたも新しい風に」をご活用していただきたいと思います。

ロータリー情報　「R 財団未来の夢計画」とは

ロータリー情報委員長　篠原　唯史（浦和北東）

ロータリー財団「未来の夢計画」が 2013 年度より全世界で実施される予定です。これに先立つ 2010 年 7 月～ 2013 年 6 月までの 3 ヵ年は試験期間として 100 地区のみがこの制度に参加します（試験期間の試行により制度改善を図る）。当地区は、この 100 地区の 1 つに選出されましたので（日本で 6 地区）、積極的に新制度、特にグローバル補助金プロジェクトにチャレンジしていくことが期待されております。

ロバート S・スコットは（2007 － 08 年度 R 財団管理委員長）「全ての人々に全てを提供しようとすることで、使命の実現が困難となってしまいました。新たな構造によって、私たちの長所を土台としながら、より持続可能な成果を実現できるようになるでしょう」と言っています。スコット氏の言わんとすることは、「R 財団プログラムの案件数が予想以上に多くなり、案件を管理する事務量が膨大になると共に、プロジェクトの効果が限定的になってしまっている」ということだと思います。従って事務を簡素化し地区の裁量を拡大する（新地区補助金）と同時に、大きな成果と持続的な効果をもたらす 6 つの重点分野（グローバル補助金）に焦点を絞ることになりました。

各クラブ会長、幹事、及び担当委員会、並びにロータリアン各位は、井橋ガバナーエレクト年度よりスタートする「R 財団未来の夢計画」について、地区ロータリー財団部門セミナー、研修会に必ず参加して勉強し理解しましょう。

（これだけは知っておきたいロータリーの基礎知識より。続きはロータリー情報ニュース欄(9 頁)をご参照下さい。文責篠原）

報 告　ロータリー・リーダーシップ研究会（ＲＬＩ）開催

平成 22 年 2 月 15 日開催

ＲＬＩ委員 布施　雅章（八潮）

２月 15 日（月）埼玉会館にて、パートⅢ研究会が午前９時 30 分から午後６時まで行なわれ、第 2770 地区内外より大塚ガバナーを始め 90 名以上のロータリアンの参加を頂き行いました。パートⅢになりますと分科会のテーマも高度な内容になり有意義なセッションでした。岩渕ガバナー年度の６月６日パートＩから始まり、今年度大塚ガバナーになり、パートⅡが９月 18 日・パートⅢが今回の日程で終了し、大塚ガバナーより全員に修了証が授与されました。また、パートＩからパートⅢまで延べ１８時間の研修に参加された 27 名の皆様にリーダーバッジが授与されました。パートＩ参加の朝は皆様が不安な顔つきでしたが、パートⅢまで参加された皆様は、自信が顔に現れておりました。又、パートＩ・Ⅱで参加されなかった方々は次年度よりパートＩからⅢまで新たに開催する事が決定されましたので、参加されますと終了バッジが授与されます。このＲＬＩは他地区合同プログラムでもありますので、参加することが出来ます。他地区の情報も開催日等ありましたら、地区よりご案内させて頂きます。このプログラムは各クラブに於いて、新しい会員を含む会員研修の場を持っていないクラブに対する地区の支援にもなっておりますので、積極的な会員の参加を望んでおります。又、各ロータリークラブの会長様は会員参加を呼び掛けて、ロータリーの知識を習得して将来のクラブリーダーの要請をして頂く事が、クラブの活性化に繋がる事と考えております。次年度のＲＬＩ研修会に参加推進を宜敷くお願い致します。パートⅢまで終了致しましたので、ご報告させて頂きました。ご協力有難う御座いました。

報 告　第 2570 地区（埼玉西北）との合同オリエンテーション開催

平成 22 年 2 月 20 日開催

財団奨学学友委員長 岡田　和男（大宮北）

２月 20 日に北浦和カルタスホールにて隣の第 2570 地区から地区研修委員の弓田勝俊様をはじめ８名のロータリアンと３名の国際親善奨学生候補生の参加を得て合同オリエンテーションを開催いたしました。

井橋ガバナーエレクトの挨拶、2570 地区研修委員の弓田様の挨拶、当地区の田村財団担当諮問による挨拶と「国際ロータリーについて」、鈴木英男財団部門委員長の「ロータリー財団について」の講義から当地区奨学候補生 2570 地区奨学候補生および当地区受入国際親善奨学生計８名の「留学先で何を学び、帰国後それをどう活かすか」のスピーチ、鈴木五郎第 2770 地区学友会会長、原田学友会幹事による奨学生へのアドバイス等のオリエンテーションプログラムを終了しました。その後両地区の奨学候補生・顧問ロータリアン、地区役員による懇親会を開催、両地区の友好を深めるなかで奨学候補生の国際ロータリー及びロータリアンに対しての理解と感謝の気持を感じられた一日でした。

報 告 「ポリオ撲滅チャリティーコンサート」が開催されました。

平成 22 年 2 月 24 日開催

ロータリー財団部門委員長 鈴木 英男（越谷北）
実行委員会一同

「ふるさと」の合唱

2 月 24 日（水）に第 2770 地区全ロータリークラブ主催で、明治大学マンドリン倶楽部とロータリー財団学友との合同コンサートが、川口総合文化センター・リリアのメインホールにおいて開催されました。午後 5 時 00 分の開場時には長蛇の列が出来、5 時 45 分の開演時には 1 階の 976 席は満席になり、2 階・3 階も満席になりました。

当日は、大塚ガバナー、岡村川口市長の挨拶の後、地区内全ロータリークラブを代表してロータリー財団部門より大塚ガバナーに、ポリオ撲滅のために収益金寄付の目録を贈呈しました。

午後 6 時から始まった演奏会は、第 1 部：古典音楽、第 2 部：歌とピアノによる美しき心の調べ、第 3 部：麗しきマンドリンの世界で構成され、第 2 部では約 30 分間、ロータリー財団学友の齋藤晴美さんがピアノ演奏、小泉由美子さんがソプラノ、ピアノ弾き歌いで、合同コンサートに花を添えて頂きました。

明治大学マンドリン倶楽部は大正 12 年に創立され、古賀政男によって永年引継がれただけあって、観客は古賀メロディーに魅了され、一曲一曲に会場から大きな拍手が送られていました。最後にはアンコールの後、全員で「ふるさと」を合唱し、今回のコンサートを無事に終了することが出来ました。

午後 8 時 30 分に終了し、帰りには、皆さんから「良かったですよ。」「楽しく聴かせて頂きました。」「大成功ですね。」等の声を耳にすることが出来、昨年の 4 月から準備を進めてきた我々ロータリー財団の全委員が胸を撫でおろしていました。国際親善奨学生、GSE 派遣生の皆さんにも、朝早くからお手伝いをして頂きました。また、今回のチケットの販売については、各グループのガバナー補佐、各クラブの会長各位、そして会員の皆様にご協力を頂きましたことに心より感謝申し上げます。

なお、今回のコンサート収益金は、後日、各クラブに応じた人頭割りにさせて頂きます。

ありがとうございました。

「超我の奉仕」賞

パスト・ガバナー
久世 晴雅（大宮中央）

Rotary Service Above Self Award

The Board of Directors of Rotary International bestows this award on

HARUMASA KUZE

who, through devotion and exemplary efforts, embodies Rotary's motto of

Service Above Self.

JOHN KENNY
President, Rotary International

ROTARY INTERNATIONAL

2010年02月

Nobuo Otsuka
c/o Governor's Office
2-3-29 Kashiwara
Agio, Saitama 362-0075
Japan

Nobuo Otsuka 様

拝啓

同封いたしましたのは、Harumasa Kuze 氏のための超我の奉仕賞の表彰盾です。また、ジェシカ・ケリー・ロビ会長の署名入りの表彰と記念の標ケンも同封いたしました。

この栄誉ある賞を、特別の機会を設けて受賞者に授与していただけますようお願いいたします。何かお手伝いできることがございましたら、ご遠慮なく仰せかでご連絡ください。

敬具

Jessica Anderson
Senior Coordinator, Programs & Presidential Initiatives
（プログラム・会長連頂動担当シニア・コーディネーター）

Programs Division (PD210)
Rotary International
1560 Sherman Avenue
Evanston, Illinois 60201-3698 USA
www.rotary.org
電話：1-847-866-3000
ファックス：1-847-866-2182

報 告　米山記念奨学生終了式

平成 22 年 3 月 7 日開催

米山記念奨学部門委員長 遊馬　久治（大宮北東）

小雨降る、３月７日（日）。東武バンケットホール上尾にて 2770 地区 2009 学年度米山記念奨学生終了式が各大学からの御来賓と地区役員の皆様のご臨席の中、挙行されました。今年度、37 名の米山記念奨学生のうち、31 名の学生が奨学期間の終了を迎えることとなりました。

大塚ガバナーの点鐘にはじまり、米山記念奨学部門からは次年度奨学生の採用状況の報告。そして、大塚ガバナー、関口担当諮問よりご挨拶をいただき、ガバナーより奨学生には終了証、米山記念奨学会理事　田中ＰＤＧよりカウンセラーに感謝状。そして、それぞれに記念品が贈呈されました。埼玉大学の牧教授によるご挨拶のあと奨学生を代表して世話クラブ春日部ＲＣの張淑惠さんが代表謝辞。体調が悪いにも係らず堂々とした謝辞に彼女の成長ぶりが感じられました。カウンセラー代表挨拶では、今回、終了する学生の世話クラブの中で、前年度寄付率が地区内で最も優秀な春日部イブニングＲＣの早川芳夫様にお願いしました。

懇親会の部では、米山記念奨学会　監事　坂巻ＰＤＧ、同　広報委員長　田村ＰＤＧからご挨拶を頂き、邨田学友委員長からは贈る言葉。学生との連絡に苦慮したことの苦労話等の披露でしたが、最後に「でも楽しかった」という言葉が印象的でした。岩渕直前ガバナーの乾杯にて大いに盛り上がり、学生からは感謝のスピーチ。そして、各クラブ会長から最後の奨学金の授与。改めて他の奨学金とは異なって世話クラブ、カウンセラー制度の良さ、重要性を感じました。

学友会会長の李成哲氏から挨拶と学友会主催の親睦旅行の案内があり、いよいよ終盤になり恒例の儀式。大塚ガバナー、関口担当諮問、岩渕直前ガバナー、そして私、遊馬が上着を脱いでＹシャツ姿で登壇。学生達からＹシャツに寄せ書きの嵐。覚悟はしてきたものの、やはり、このまま電車で帰るにはちょっと恥ずかしい。でも、とてもいい思い出となる終了式でした。そして、彼達、彼女達の世話ができてとても良い時間を過ごすことができました。4 月からは継続の 6 名の他に、2010 学年度の新規奨学生 32 名が入学してきます。今後もロータリアンの皆様にご協力を頂き、より良い奨学事業となるよう努力していきたいと思います。

奨学生から恒例のＹシャツへの寄せ書き

ＩＭ報告

第３グループ

2010年２月９日（火）／ラフォーレ大宮　清水園

テーマ　「親心の幸福論」

第３グループ　ガバナー補佐　林　正憲（大宮中央）

第３グループＩＭを２月９日（火曜日）に開催いたしました。ジョン・ケニーＲＩ会長は全世界の約120万人の会員に対し、７つの優先項目の１つとして“ロータリーに対する内外の認識と公共イメージを高める”を指示しています。この実践に当たり第３グループとしてロータリアン以外のさいたま市内の保育園、幼稚園、小学校の幼児教育に携わる先生方をご招待しました。記念講演には幼児教育の専門家である埼玉県教育委員会委員長松居和氏に講演を依頼し、埼玉県知事上田清司様、さいたま市長清水勇人様、上尾市長島村穣様のご出席をいただき、大勢の幼稚園、保育園、小学校の先生方の参加でＩＭが開催されました。第１部のＩＭ記念講演では、300の席を用意したところ、ほぼ満席状態でした。第２部の合同新年会も６クラブの大勢の会員の方とお客様の参加（合計約200名）で和やかな新年会で盛会裏に終わることができました。

第３グループＩＭ成功の鍵は、第３グループの６クラブの会長、幹事、ホストクラブ大宮中央のチームワークのすばらしさであると確信いたしました。改めて感謝申しあげます。

第７グループ

2010年２月11日（祝）／久喜市総合文化会館

テーマ　「人を育て　心を育む／ポリオ撲滅のために」

第７グループ　ガバナー補佐　金澤　利幸（久喜菖蒲）

Part（１）　14：00～17：00　　於：久喜市総合文化会館小ホール

各クラブ活動報告

記念講演「いきいき子育て・心育て」

埼玉大学教育学部教授尾崎啓子先生

ポリオ撲滅基金贈呈　大塚信郎ガバナー挨拶

チャリティコンサート

財団奨学生	ソプラノ	武井優希
	ピアノ	斎藤晴美
ゲスト	ソプラノ	峯島望美
	ピアノ	松永充代

Part（２） 17：30 ～ 20：30　　於：三高サロン

式典・懇親会

第７グループのＩＭが、２月 11 日（祝）、大塚ガバナーをお迎えし、ロータリアン・ロータリー家族 300 余名が集い、尾崎先生の講演と財団奨学生によるポリオ撲滅チャリティコンサートに耳を傾けました。コンサートに先立ち、チケットの収益がポリオ撲滅基金として大塚ガバナーに手渡され、ガバナーから「皆様から寄せられた基金は、ＲＩを通じて、世界の子供たちのポリオワクチン接種に使わせて頂きます。」と挨拶されました。

また、会場を移しての式典・懇親会には田中久喜市長もかけ付け、第７グループの交流と友好の絆を確認し合いました。

本年度、第７グループでは「会長幹事会」の主導のもと、各クラブが持ち回りで合同例会を主催し、クラブ間の交流と会員同志の友好を深め、合同例会では「人を育て・心を育む」を共通のテーマとし識者を招いての卓話、グループ挙げてのポリオ撲滅のための活動など、横断的な活動を進めてきましたが、これらの活動の集大成としてのＩＭとさせて頂きました。

また、今回のＩＭはクラブ・リーダーシップ・プランに添って、将来クラブを担う人材育成の視点から入会３年の会員５名に実行委員として力を発揮して頂きました。

第６グループ

2010 年２月 20 日（土）／春日部市商工振興センター

テーマ　「ロータリーの綱領を推進しよう」

第６グループ　ガバナー補佐　染谷　英壽（春日部）

２月 20 日、春日部市商工振興センターにおいて「ロータリーの綱領を推進しよう」のテーマのもと、第６グループ（春日部、杉戸、春日部西、庄和、春日部南、春日部イブニング、杉戸中央の７クラブ）のＩＭが登録者 203 名で開催されました。当日は大塚ガバナーをはじめ、石井パストガバナー、関口パストガバナー、三國ガバナーノミニー、さらに石川春日部市長、古谷杉戸町長のご臨席を頂き盛大に行われました。

第一部では式典、そして本年度ＲＩテーマ「ロータリーの未来は　あなたの手の中に」のもとクラブがどのような活動に取り組んでいるかを中心に、各クラブ会長のスピーチを行いました。

第二部では、昨年第 141 回直木賞を受賞されました北村薫先生より、受賞作「鷺と雪」についての完成までの経緯や受賞時の感想など、また小説家になった動機や生まれ育った杉戸町、春日部高校在学中の思い出話など興味のあるお話を聞くことができました。これは北村先生の希望によりインタビュー形式で行われ、会場のロータリアンと一体となった講演会は大変印象深いものとなりました。

第三部の懇親会では、都合で式典に間に合わなかった会員まで駆けつけ、第一部以上の出席者数で和やかに行われました。

このようにして第６グループの会員が一堂に会し、会員同士クラブ同士の親睦を深め、今後のロータリー活動の意気を高揚させ、ロータリーの綱領を推進する上で非常に有意義で充実したＩＭとなることができました。ご協力いただいた各クラブの会員の皆様、ホストしていただいた春日部クラブの皆様の熱意ある友情に感謝申し上げます。

第 12 グループ

2010 年 2 月 21 日（日）／戸田市文化会館

テーマ　「宇宙」・「宇宙の可能性は無限」

第 12 グループ　ガバナー補佐　長谷川　春一（戸田）

去る２月 21 日快晴の下、戸田市文化会館で第 12 グループのＩＭが開催されました。

午後１時より大ホールで講演会、３時より３階で式典、４時より４階で懇親会でした。

まず、当ＩＭの目玉と考えた講演会ですが、一般の市民にも参加してもらいました。

テーマは「宇宙」・「宇宙の可能性は無限」でした。

ロータリーのテーマとしては変わっていると思いますが、自然科学系統の講演もあってよろしいのではないかと考え決めました。

講師には日本航空宇宙研究機構ＪＡＸＡの坂本成一氏にお願い致しました。

坂本講師は昭和 40 年生まれの若手の迫力ある研究者で、東大ではボート部の部員でした。

内容はガリレオの惑星スケッチから最新のロケットによる探査、探査用の各種車両、ロボットまで大変重厚で内容のあるものでした。

日本も大変宇宙開発に頑張っておりますが、アメリカの先端を開発する能力も優れているということを感じました。

未開の領域に向けて日本人の能力を如何に引き出すかが大切だと思いました。

このＩＭのＰＲに多くのロータリアンの協力を頂きました。特に蕨ロータリークラブからは青パトまで貸して頂きました。感謝いたします。

講演会に多くの市民、特に学生さんに参加して頂きたかったのですが、それ程でなかったのは残念でした。このＩＭの反省点です。

式典は通常に滞りなく済み、懇親会はガバナー始め、お客様、多くの 12 グループ・ロータリアンに参加して頂き、賑やかな内に、手に手つないで、で終わりました。ご協力ありがとうございました。

連載

第10回 ロータリー情報ニュース

「R財団未来の夢計画」の続き

ロータリー情報委員長　篠原　唯史（浦和北東）

ロータリー財団のプログラムは、井橋ガバナーエレクト年度よりパイロット地区に移行するため、未来の夢計画に基づき「新補助金制度」となります。よって、3月5・6日のPETSの資料、R財団セミナー、部門セミナーなどでよく理解することが必要です。ここでは、新地区補助金、グローバル補助金と目的について概要に触れます。

● **新地区補助金**：クラブと地区が、特定の関心に応じて地元や海外のニーズに取り組むことを可能にするものです。この補助金は地区に一括して支払われます。地区財団活動資金（DDF）の最高５０％までをこの補助金に充てることができます。

● **グローバル補助金**：この補助金は、財団の使命に関連する６つの重点分野において、多大な影響をもたらす持続可能で大規模なプロジェクトに資金を提供するものです。**６つの重点分野とは**、1. 平和と紛争予防／紛争解決 2. 疾病予防と治療 3. 水と衛生設備 4. 母子の健康 5. 基本的教育と識字率向上 6. 経済と地域社会の発展。で、あります。最後に、**未来の夢計画の目的は次の５つ**です。

1. 財団の使命に沿って、プログラムと運営を簡素化すること。
2. 世界の優先的ニーズに取り組み、最大の成果が期待できる奉仕活動に焦点を絞ること。
3. 世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること。
4. 意思決定をさらに地区に移行することによって、地区レベルとクラブレベルで、ロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること。
5. ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること。

第９回 職業倫理委員会情報

「職業奉仕はロータリークラブとクラブ会員両方の責務である」

職業倫理委員長　清水　裕次（岩槻東）

手続要覧に「職業奉仕はロータリークラブとクラブ会員両方の責務である」と記載されております。又、ロータリー・ボランティアなる項目もあります。ロータリークラブ自体は職業を持っていません。又職業奉仕はボランティアではありません。なのに、なぜそのような事が記載されているのでしょうか？

従来職業奉仕は、自己の職場で、自己の職業に個人的に寄与し、ロータリーの精神をおし広げていくことに重点をおいていたのですが、最近のＲＩの職業奉仕は少し変わりつつあります。従来の職業奉仕の考え方はもちろん大切でありますが、それに、クラブ全体で努力することを新しく重視するようになってきております。ロータリーの綱領に記されている高い道徳的水準をさらに明確に定義する手段として1989年の規定審議会で採択されました「ロータリアンの職業宣言」の第６条がこれに当たります。

6) 自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、他人からの格別の要請にも応え、地域社会の生活の質を高めよ。

現役の職業人はもちろん、最近ではご職業を引退された方や、会長職となり時間的に余裕のある数多くのロータリアンがおり、その人達の長年培わされてきた職業上の才能、技術を地域に、青少年の育成に貢献すべきプログラムだと思います。ＲＩではそれを実行する為に次の４つの職業奉仕・奉仕プロジェクト小委員会の設置を奨励しております。

1、就職相談委員会　2、就職指導委員会　3、職業情報委員会　4. 職業活動表彰委員会

(私としてはＩ serve より We serve に変わりつつあるのではと思います。)

文庫通信 270号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。
ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、２万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。
クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー理解推進のために

◎「ポール・ハリスの生涯とロータリーの精神」　牧田 静二　2009　7p　(D.2620月信)
◎「ロータリーについて考えていること」　高野 孫左ヱ門　2009　3p　(D.2620月信)
◎「ロータリーの綱領　ロータリーの目的に変えよう　改訳試案」
　廣畑 富雄　2009　4p　(ロータリーの心と原点)
◎「職業奉仕の一考察」　中村 博亘　2010　2p　(D.2790月信)
◎「ロータリーにおけるリーダーシップ」
　深川純一　伊丹R.C.　2009　2p　(純ちゃんのコーナー Part Ⅷ)
◎「ロータリーの理解推進月間に因んで」　渡辺 治夫　2010　1p　(D.2780月信)
◎「楽しさあってこそのロータリー」　齋藤 直美　2009　5p　(原点回帰)
◎「２月はロータリー理解推進月間です」　山﨑 勝　2010　2p　(D.2720月信)
［上記申込先：ロータリー文庫（コピー／PDF)］

ロータリー文庫

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル３F
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時
休館＝土・日・祝祭日

ロータリー財団

大口寄付（10,075$）

石野　榮一
（越谷南）
平成22年2月26日

M・P・H・F（9）

渥美　寛之
（八潮イブニング）
平成22年3月10日

M・P・H・F（5）
ベネファクター（1）

吉村　雅男
（浦和東）
平成22年2月19日

M・P・H・F（4）

有井　利行
（浦和南）
平成22年2月23日

M・P・H・F（3）

中尾　　紘
（越谷南）
平成22年2月26日

M・P・H・F（2）

松井　新吉
（八潮イブニング）
平成22年3月10日

P・H・F

清水　　旭
（八潮イブニング）
平成22年3月10日

米山記念奨学会

米山功労者（M-11）

小畑　正勝
（鴻巣水曜）
平成22年2月17日

米山功労者（M-9）

鈴木　由也
（越谷北）
平成21年12月3日

米山功労者（M-8）

大久保守善
（三郷ウェンズデー）
平成21年12月25日

米山功労者（M-6）

小河内梅幸
（越谷北）
平成21年12月3日

米山功労者（M-5）

小林　光則
（越谷北）
平成21年12月3日

米山功労者（M-5）

寺澤　銀三
（鴻巣水曜）
平成22年2月17日

米山功労者（M-4）

岩淵　秀一
（越谷南）
平成22年2月26日

米山功労者（M-4）

紀陸　一夫
（鴻巣水曜）
平成22年2月17日

米山功労者（M-4）

加藤　　勉
（鴻巣水曜）
平成22年2月17日

米山功労者（M-3）

原田　宰臣
（八潮イブニング）
平成22年2月28日

米山功労者（M-2）

松﨑　義一
（越谷北）
平成21年12月3日

米山功労者

会田　謙二
（越谷北）
平成21年12月3日

米山功労者

渋木　理俊
（大宮）
平成22年1月27日

米山功労者

井上　脩士
（鴻巣水曜）
平成22年2月17日

米山功労者

村田　正仁
（鴻巣水曜）
平成22年2月17日

新会員のご紹介

小柳　孝一
（八潮中央）
㈲小柳ルブサービス
平成22年1月7日入会

石塚　恭央
（八潮中央）
石塚塗装
平成22年1月7日入会

羽田　　繁
（大宮北）
㈱綜合プランニング
平成22年1月19日入会

長島　茂雄
（幸手）
㈲長島設備
平成22年2月10日入会

土師田昭彦
（幸手）
㈱功創
平成22年2月10日入会

増田　隆司
（川口モーニング）
総合保険事務所・富士
平成22年2月13日入会

早田　幸雄
（上尾西）
早田工務店
平成22年2月17日入会

遠藤　力也
（大宮）
㈱JTB首都圏
トラベルゲート大宮支店
平成22年2月17日入会

松本　太一
（川口）
山和食品㈱
平成22年2月18日入会

小髙　雅夫
（川口）
川口公証役場
平成22年2月18日入会

木村　好孝
（大宮南西）
㈲きむら貿易
平成22年2月18日入会

小林　和章
（浦和東）
㈱大双研究所
平成22年2月18日入会

牛込　貞裕
（川口鳩ヶ谷武南）
㈲牛込土建
平成22年2月24日入会

2009～'10年度 2月の会員数及び出席報告

	クラブ名	2009年7月1日現在	内女性	当月末会員数	内女性	当月入会	当月退会	増減	当月出席率	当月順位	通算順位
第一グループ	浦和	102		100		1	1	-2	93.39	11	3
	浦和東	73	1	80	2	1		7	93.01	12	22
	浦和南	37		35				-2	88.97	29	14
	浦和中	41	2	40	2			-1	97.27	5	28
	浦和ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ	21	11	22	10			1	95.50	9	2
第1グループ計		274	14	277	14	2	1	3	93.63		
第二グループ	浦和北	73	5	73	4				97.39	4	6
	さいたま中央	50	2	49	2			-1	78.23	58	48
	浦和西	13	2	14	2			1	67.86	74	60
	浦和北東	38		40	1			2	80.12	57	54
	さいたま新都心	38		40				2	89.10	28	19
	浦和ｲﾌﾞﾆﾝｸﾞ	9	1	9	1				75.00	65	69
第2グループ計		221	10	225	10	0	0	4	81.28		
第三グループ	大宮	57		56		1		-1	87.25	33	50
	大宮南	34	3	33	3			-1	81.81	52	38
	大宮中央	50		50					87.76	31	67
	大宮南東	9	2	7	2			-2	78.10	61	58
	大宮シティ	59	6	57	6	2	1	-2	90.61	17	49
	さいたま欅	18	2	18	1				77.78	62	56
第3グループ計		227	13	221	12	3	1	-6	83.89		
第四グループ	大宮西	43		44		1	1	1	85.16	42	57
	岩槻	35	4	33	4			-2	65.65	78	81
	大宮北	26	1	24	1			-2	92.06	13	64
	大宮南西	14	1	14	1	1			75.84	63	63
	大宮東	37		37					81.08	55	32
	岩槻東	32	1	30	1			-2	71.42	69	68
	大宮北東	19	2	18	2			-1	84.72	44	45
	岩槻中央	18		16				-2	87.49	32	12
第4グループ計		224	9	216	9	2	1	-8	80.43		
第五グループ	上尾	46	1	46	1				83.70	46	20
	鴻巣	34		33				-1	75.13	64	40
	桶川	29		27				-2	78.12	59	51
	上尾西	45		43		1	1	-2	90.21	19	9
	北本	6		8				2	78.12	59	70
	上尾東	23		22				-1	68.41	73	75
	上尾北	28		28					96.00	7	5
	鴻巣水曜	32	3	32	3				91.03	16	27
	桶川ｲﾌﾞﾆﾝｸﾞ	17	2	17	2				90.19	20	46
第5グループ計		260	6	256	6	1	1	-4	83.43		
第六グループ	春日部	43		42				-1	89.19	26	21
	杉戸	25	2	25	2				74.00	67	35
	春日部西	36	4	37	4			1	86.40	38	43
	庄和	21		21					86.75	35	53
	春日部南	27	5	27	5		1		68.51	72	77
	春日部ｲﾌﾞﾆﾝｸﾞ	23	1	24	1			1	75.00	65	29
	杉戸中央	24		25				1	70.67	70	76
第6グループ計		199	12	201	12	0	1	2	78.65		

	クラブ名	2009年7月1日現在	内女性	当月末会員数	内女性	当月入会	当月退会	増減	当月出席率	当月順位	通算順位
第七グループ	幸手	44	2	47	2	2	1	3	64.74	79	61
	蓮田	29		32				3	67.19	75	66
	久喜菖蒲	55	2	56	2			1	89.38	24	33
	栗橋	13		15				2	96.87	6	34
	幸手中央	25	1	24	1		1	-1	82.00	51	42
第7グループ計		166	5	174	5	2	2	8	80.04		
第八グループ	越谷	78		80				2	91.80	14	4
	越谷南	42	2	45	2		1	3	80.78	56	47
	越谷北	52		53		2		1	87.00	34	36
	越谷東	46	6	47	6			1	88.65	30	10
	越谷中	16	1	16	1				66.60	76	79
第8グループ計		234	9	241	9	2	1	7	82.97		
第九グループ	草加	19	2	21	2			2	70.00	71	73
	八潮	46	5	45	5	1		-1	90.17	21	26
	草加南	13	1	13	1				61.53	81	72
	八潮ｲﾌﾞﾆﾝｸﾞ	26	1	25	1			-1	90.00	22	30
	草加ｲﾌﾞﾆﾝｸﾞ	11		12				1	89.58	23	41
	八潮中央	15		17				2	99.92	2	1
	草加中央	25	1	23				-2	89.13	27	65
	八潮シティ	12		11				-1	85.30	41	71
	草加２１	9	3	8	3			-1	95.83	8	18
第9グループ計		176	13	175	12	1	0	-1	85.72		
第十グループ	吉川	29	1	28	1			-1	86.36	39	25
	三郷	28	2	29	2	1		1	85.01	43	31
	三郷中央	24		23				-1	83.33	48	62
	三郷ｳｪﾝｽﾞﾃﾞｰ	20	2	22	2			2	89.29	25	16
	松伏	12	3	15	3			3	91.67	15	7
第10グループ計		113	8	117	8	1	0	4	87.13		
第十一グループ	川口	79	11	79	11	2	2		66.54	77	78
	鳩ヶ谷	30	1	29	1			-1	81.33	54	44
	川口東	20	2	20	2				86.26	40	39
	川口・鳩ヶ谷武南	28	2	29	2	1		1	73.28	68	74
	川口モーニング	29		32	1	1		3	97.55	3	15
	川口南	31	4	31	4				62.50	80	80
	鳩ヶ谷シティ	15	1	15	1				83.93	45	23
第11グループ計		232	21	235	22	4	2	3	78.77		
第十二グループ	戸田	52	6	53	6			1	83.70	46	37
	蕨	30	1	30	1				86.53	36	24
	川口西	25	3	26	3			1	82.61	50	55
	戸田西	32	3	31	3	1		-1	100.00	1	17
	川口北	33		36	2			3	86.42	37	11
	川口北東	29	3	28	3			-1	81.64	53	52
	川口中央	15	1	13	1			-2	93.75	10	8
	川口むさし野	15		18	1			3	90.28	18	13
	戸田イブニング	20		20			2		83.29	49	59
第12グループ計		251	17	255	20	1	2	4	87.58		
地区合計		2,577	137	2,593	139	19	12	16	83.63		

『今こそ私たちの出番です』

このページでは、当地区の様々な各クラブの奉仕活動をご紹介するページです。ロータリークラブだけでなく、インターアクトクラブやローターアクトクラブからの記事もお待ちしております。

春日部ＲＣ

今こそクラブに新しい風を
共栄大学ローターアクト・クラブ創立総会

新世代及びＲＡＣ設立委員長　**池田　修**

奉仕の理想のもと、さまざまな活動を通じて自己の資質を向上させ、人類の平和と幸福を推進しようというロータリーの精神を、我々ロータリアンは次世代を担う若者達に伝えていかなければなりません。

平成22年２月２日、春日部ロータリークラブが地元の共栄大学で「共栄大学ローターアクト・クラブ創立総会」を開催いたしました。将来、地域の指導者となるであろう、24名の若きパートナーを得て、ロータリアンの経験と若者達の行動力をもって、多様化した時代のニーズに対応した活動を、若者と共に推進していきたいと考えています。

川口むさし野ＲＣ

創立20周年記念式典開催
平成21年11月29日

三郷ウェンズデーＲＣ

創立15周年記念例会開催
平成22年2月27日

さいたま新都心ＲＣ

記念講演「地雷除去に挑む」講師　雨 宮　清 氏

創立20周年記念式典開催
平成22年3月13日